



「オール埼玉総行動」参加者29日、さいたま市浦和区  
 プリカードを掲げ、戦争する国にさせないと訴える

# 改憲の野望ストップ

## 「オール埼玉総行動」に9600人

「安保関連法廃止・立憲主義を取り戻すオール埼玉総行動」の集  
 会が29日、さいたま市浦和区の北浦和公園で開かれ、9600人  
 (主催者発表)が集まりました。「オール埼玉総行動」が開く1万  
 人規模の集会は4回目です。

### 安保法廃止、立憲主義取り戻す

ステージ前広場を埋  
 め尽くした参加者が訴  
 えに耳を傾けました。  
 ゲストスピーチした  
 「総がかり行動実行委  
 員会」の高田健さんは  
 「安倍首相の憲法9条  
 改憲の野望を許すわけ  
 にはいかない」と述  
 べ、立場を超えた市民  
 の「総がかり」の運動  
 と野党共闘のさらなる  
 前進を訴えました。沖  
 縄平和運動センターの  
 山城博治議長が連帯あ  
 いさつしました。

埼玉弁護士会の福地  
 輝久会長と連合埼玉の  
 佐藤道明事務局長、埼  
 労連の穴戸出事務局長  
 が後援団体として、政

5/30  
 5旗

ました。参加者は集会  
 アピールを拍手で確認  
 し、3ルートのパレー  
 ドしました。  
 娘を連れて参加した  
 法律事務所職員の女性  
 (35)「吉川市」は「お  
 なかの中に2人目の子  
 どもがいます。この子  
 たちが戦争に巻き込ま  
 れないようにしたい。  
 野党が足並みをそろえ  
 て頑張ってほしい」と  
 話しました。

党から日本共産党の塩  
 川鉄也衆院議員、民進  
 党の小宮山泰子衆院議  
 員、社民党の福島瑞穂  
 参院議員、生活の党の  
 松崎哲久元衆院議員が  
 それぞれあいさつ。塩  
 川議員は「自民党、公  
 明党とその補完勢力を  
 少数に追い込むために  
 野党が連携し、全力で  
 頑張ります」と表明し